

函館市ユニバーサルツーリズムモデルコース造成業務 プロポーザル審査結果

令和8年5月8日に開催した審査委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点の合計が最も高く、得点率が70%以上の者1者を受託候補者とし、次のとおり決定しました。

企画提案者 株式会社HKワークス
 (3者) 株式会社エイチ・アイ・エス 北海道自治体営業所
 株式会社 日本旅行北海道 函館支店

受託候補者 株式会社HKワークス

審査項目	配点	受託候補者	2位	3位	
1. 企画提案に関する項目					
移動動線や設備条件を踏まえ、利用しやすさに配慮したモデルコースとなっているか。	①	125	115	/	
案内方法や注意点が整理され、利用者が事前に判断しやすい内容となっているか。	②	100	94		
提案者の経験や知見を踏まえ、モデルコース造成の考え方が明確に示されているか。	③	75	68		
現地状況を踏まえ、実現可能性と具体性のあるモデルコース提案となっているか。	④	100	86		
実施スケジュールは妥当か。	⑤	50	46		
2. 提案価格に関する項目					
提案内容が適切に計上されているか。	⑥	25	21	/	
3. 事業者に関する項目					
事業を適切に実施できる人員・体制を有しているか。	⑦	25	23	/	
合計		500	453	407	362

審査委員会委員

- 金道 泰幸 (函館市観光アドバイザー会議 委員)
- 平井 健文 (北海道教育大学函館校 講師)
- 阿知波 健一 (函館市社会福祉協議会 事業部長)
- 上岸 庸晃 (函館市身体障害者福祉団体連合会 事務局長)
- 横山 傑 (函館国際観光コンベンション協会 企画宣伝委員会 副委員長)